

「カーボンフットプリント」とは？



カーボンフットプリントとは、直訳すると「炭素の足跡」

その商品について「どこ」で「どれだけ」CO₂が排出されたのかを「見える化」したものです。



「カーボンフットプリント」では、原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまで、商品のライフサイクルで排出している温室効果ガスをCO₂に換算して表示します。

カーボンフットプリントを表示することにより、商品のライフサイクルの各過程での環境負荷を把握し、削減の努力をしていく指標になります。

～大分県 メルヘンローズの場合～

メルヘンローズは、大分県玖珠町の6人の園芸農家が集まって作ったバラ生産会社です。環境のことを考え、MPS-ABC(※)や二酸化炭素の国内排出量取引に取り組むなど、最先端の農業経営に取り組んでいます。



※MPS-ABC認証に参加している生産者さんは、5つの環境負荷要素（農薬・肥料・エネルギー・水の使用状況および廃棄物の分別）について登録し、必ず審査を受けます。審査することにより数字の信頼性が確保されているため、カーボンフットプリントの算出に非常に有効です。

